



事例に学ぶ！再生可能エネルギーによる地域活性化 木質資源の地産地消と小水力発電を活用した地域づくり

再生可能エネルギーの導入については、これまでは太陽光発電を中心に進んでいる状況であり、バイオマスや小水力など地域の未利用資源の利活用はまだ十分に進んでいない状況です。
そこで今年度は、地域の木質資源を活用した地産地消と、小水力発電をきっかけとした地域住民主体の地域づくりに取り組む講師お二人に、事業の概要とこれまで向き合った課題、そしてこれからの思いについてお話をいただきます。オンラインでの開催ですので、お気軽にご参加ください。

日時

令和2年 **12月22日(火)**
13:30~15:30

定員 100名

参加費無料

エネルギー分野で
新たなチャレンジを
目指している方 ほか
どなたでも参加できます！

方法

オンラインセミナー（Zoomを使用）
詳細は参加申込み後にご案内させていただきます。

講演①

『TJグループが実践する木質バイオマス電力の地産地消について』 (TJグループホールディングス株式会社 代表取締役 東野 隼士 氏)

本社は大阪府大東市。木質廃棄物を燃料としたバイオマス発電事業を行い、大東市内の公共施設に再生可能エネルギーの電力を供給し、「エネルギーの地産地消」に取り組む。現在グループ会社である、都市樹木再生センター、BPS大東、グリーンパワー大東の代表取締役も兼任。

講演②

『地域住民主体の小水力発電と地域づくり』 (特定非営利活動法人地域再生機構 副理事長 平野 彰秀 氏)

岐阜市出身。経営コンサルティング会社勤務等を経て、2008年より現職。
2011年より、100世帯250人の集落・岐阜県郡上市白鳥町石徹白（いとしろ）在住。2014年には、集落ほぼ全戸出資による農業協同組合を立ち上げ、小水力発電事業を事業化。

申込方法

下記サイト（しがネット受付サービス）からお申し込みください。
(申込期限：令和2年12月21日(月) 12:00)

https://s-kantan.jp/pref-shiga-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=8733
上記URLにアクセスし、[利用者登録せずに申し込む方はこちら]ボタンを押してください。

主催・お問合せ先

スマートフォンでのお申し込みはこちらから→



関西広域連合広域環境保全局
(事務局:滋賀県総合企画部エネルギー政策課)

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1-1
■TEL 077-528-3091 ■FAX 077-528-4808
■E-mail ene@pref.shiga.lg.jp